福祉だより ぎふ

多様な主体とともに分断を乗り越え、誰一人取り残さない社会の実現にむけて



令和8年8月27日～28日、第45回全国社会福祉法人経営者大会（岐阜大会）を開催しました。

CONTENTS

2026
10
No.762

ともにん　愛ちゃん と 希望くん

- 「天下分け目のその先へ」～いま、分断を越えフクシが社会をつくる～ 第45回全国社会福祉法人経営者大会（岐阜大会）開催 …… P2・3
- 岐阜福祉の杜オンラインおすすめ商品紹介 …… P4
- 「岐阜福祉の杜」開催案内 …… P4
- 令和7年度 第三者評価事業受審施設の声 …… P5
- 令和8年度 福祉サービス苦情解決研修会 開催のお知らせ …… P6
- 利用者の声受け止めていますか？～苦情解決体制の整備～ … P6
- 生活福祉資金　教育支援資金のご案内 …… P7
- 赤い羽根共同募金運動スタート …… P8

※この機関誌は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています。

「天下分け目のその先へ」
～いま、分断を越えフクシが社会をつくる～
第45回 全国社会福祉法人経営者大会（岐阜大会）開催

令和８年８月27日（木）、28日（金）の２日間、長良川国際会議場及び都ホテル岐阜長良川を会場に、「第45回全国社会福祉法人経営者大会（岐阜大会）」を開催しました。

本大会は、全国の社会福祉法人の経営者等が一堂に会し、社会や環境の変化を見据えながら、誰一人取り残さない社会の実現に向けて、これからの社会福祉法人経営の展開や経営基盤の強化について研究・協議することを目的として開催されたものです。

大会テーマは、「天下分け目のその先へ～いま、分断を越えフクシが社会をつくる～」。全国から約1、300人の社会福祉関係者が岐阜に集い、これからの社会福祉法人の役割や地域社会のあり方について、２日間にわたり議論が交わされました。

大会１日目

１日目は、長良川国際会議場において全体会が行われました。

開会式では、開催地を代表して岐阜県社会福祉法人経営者協議会の井上悟会長が開会の言葉を述べ、大会の幕が開けました。



開会の言葉　岐阜県経営協 井上会長

続いて、全国社会福祉法人経営者協議会の磯彰格会長、岐阜県社会福祉協議会の森川幸江会長が主催者挨拶を述べました。（全国社会福祉協議会の村木厚子会長については特別講演があるため紹介のみ）。



主催者挨拶　岐阜県社協 森川会長

また来賓として、厚生労働大臣上野賢一郎氏の祝辞が代読されたほか、岐阜県知事江崎禎英氏、岐阜市長柴橋正直氏からご挨拶をいただき、大会開催への祝意とともに、社会福祉への期待が寄せられました。

基調報告では、全国社会福祉法人経営者協議会副会長の谷村誠氏より、「『社会福祉法人を守る』から『未来を切り拓く組織へ』」をテーマに報告が行われました。

社会福祉法人を取り巻く環境が大きく変化する中、これまでの法人経営を振り返りながら、未来を見据え、社会福祉法人が新たな一歩を踏み出すための視点について考える機会となりました。

特別講演では、全国社会福祉協議会会長の村木厚子氏に「ふくしのこれからと社会福祉法人への期待」と題してご講演いただきました。これからの社会福祉を取り巻く状況を見据えながら、社会福祉法人に期待される役割についてお話しいただき、参加者は今後の法人のあり方について考えを深めました。

続いて行われたパネルディスカッションでは、「いま、分断を越えフクシが社会をつくる」をテーマに、慶應義塾大学駒村教授の他、３名のパネリストにより、これからの社会福祉法人の可能性について意見が交わされました。

少子高齢・人口減少、物価高騰、人材確保難など、社会を取り巻く課題が深刻化する中、目の前の課題への対応にとどまらず、未来を見据えた経営のために、社会福祉法人にはどのような取組が求められるのかを展望しました。

また、「支援する側・される

側」という枠組みを超え、誰もが主体的に関わる豊かな地域共生社会の構築に向けて、それぞれの立場から活発な意見が交わされました。



記念講演　小和田哲男氏

１日目の最後には、静岡大学名誉教授で岐阜関ケ原古戦場記念館館長の小和田哲男氏による記念講演「歴史に学ぶ人材活用と組織の活性化」が行われました。

歴史をひもときながら、人材を活かすことや組織を活性化することについて考える講演に、参加者は熱心に耳を傾けました。

また、夜には懇親会が開催され、全国から集まった参加者同士が交流を深めました。岐阜の地で、法人や地域を越えた新たなつながりが生まれる機会となりました。


懇親会の様子

大会２日目

大会2日目は、５つの分科会が開催されました。各分科会では、社会福祉法人を取り巻く課題をテーマに、講演や事例報告、意見交換などが行われました。

第１分科会
「人材確保とＡＩ活用」

ＡＩ等の新たな技術を活用した業務の効率化や職員負担の軽減、職員の定着につながる具体的な方策について考えました。

第２分科会
「福祉を守り抜く経営実践」

多角化・多機能化などの事例報告を通して、未来志向の事業展開や経営基盤の強化について考えました。

第３分科会
「つながりが地域を守る」

複雑化する課題に対し、複数法人や多職種、地域とのつながりを活かした平時からの連携や、災害福祉支援について考えました。

第４分科会
「未来に向けた事業展開を描く」

将来を見据えた事業展開（事業再編、合併・事業譲渡等）や経営強化について考えました。

第５分科会
「次世代の社会福祉法人の在り方を考える」（全国青年会企画）

次世代を担う参加者が、これからの社会福祉法人の役割や可能性について考えました。

５つの分科会では、活発な議論が交わされ、全国の実践や考え方に触れながら、自法人のこれからの取り組みについて考える機会となりました。

２日間にわたる大会を通して、社会福祉法人が地域に根ざし、人と人とのつながりを大切にしながら、変化する社会の中で新たな価値を生み出していくことの重要性を共有する機会となりました。



分科会の様子

全国から多くの皆様に岐阜へお越しいただき、盛会のうちに大会を終えることができました。開催にあたりご支援・ご協力いただきました関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

岐阜福祉の杜 オンライン

おすすめ商品紹介

いぶきの人気商品「招き猫マドレーヌ」と「かりんとう」を一度に味わえるセットです。
○招き猫マドレーヌ…4個　○かりんとう…3個
それぞれの味はおまかせになります。



【招き猫マドレーヌ】
岐阜県産小麦をはじめ、良質な蜂蜜、ストレスの少ない環境で飼育された鶏のたまごなど、味わい豊かな安心食材を厳選して使用した、しっとり食感のマドレーヌです。レモン、ミルク、チョコレート、抹茶、きなこよりおまかせで4種類お入れします。
【かりんとう】
素材にこだわり米油で揚げ、砂糖が粉をふくまで熱を加えて仕上げています。やさしい甘さとカリッとした食感が特徴です。黒糖、紫芋、紅茶、きなこ、抹茶よりおまかせで3種お入れします。

招き猫マドレーヌと かりんとうギフトセット
販売価格 3,160円
（税込・送料込）



事業所紹介

おいしさだけじゃなく　からだにやさしいだけじゃなく　つくり手の情景がそのままお客様の幸せにつながるようなものづくりをしています。
わたしたちは、障害のある方とさまざまなモノづくりやコトづくりに取り組んでいます。ぽかぽかと温かくて、のびのびと生きられる寛容な社会を一緒につくっていきませんか？自然栽培のお茶や、地元の食材を豊富に使った安心なおやつやジャム、ほっこりする小物をお届けします。

いぶき福祉会　岐阜市島新町5番9号　TEL 058-233-7445　FAX 058-232-9140　https://ibuki-komado.com/

岐阜福祉の杜オンラインショップ

URL入力の場合は
https://gifu-fukushinomori.com



「岐阜福祉の杜オンライン」内に外注委託業務紹介ページを開設しています！

https://gifu-fukushinomori.com/bpo/list

お仕事の依頼はこちらから

～障がい者就労支援事業所　商品展示販売会～

「岐阜福祉の杜」　開催案内



令和7年度　モレラ岐阜
1階オレンジプラザの様子

ご好評を頂いております障がい者就労支援事業所商品展示販売会「岐阜福祉の杜」について、今後の開催予定は、以下の通りです。（令和8年度：全９回開催予定）
岐阜県内の障がい者就労支援事業所で作られる食品や雑貨、日用品などを取り揃えております。皆様のお越しをお待ちしております。

日時：
令和８年11月12日(木)～11月16日(月)
10:00~17:00（最終日のみ10:00~16:30）

会場：
モレラ岐阜　1階　オレンジプラザ

お問い合わせ先　岐阜県社会福祉協議会　施設人材部　（担当：安田）
〒500-8385　岐阜市下奈良2-2-1　TEL058-201-1561

気づきを次へ

～令和7年度 第三者評価事業受審施設の声～



大垣市立牧田こども園（大垣市）

園長　澤藤　美佳 さん

園の特徴的な取り組みや運営、保育などに高く評価をいただき、身に余る思いです。　今後も職員一同で「子ども一人一人を大切にし、保護者・地域から信頼され、愛されるこども園」を継続して運営できるよう努めてまいります。　ご指導いただきました点は、保育課や職員と話し合い、改善方法を考えたいと思います。



かようこども園（岐阜市）

園長　泉　典子 さん

ご指摘いただいた点については、園全体で改善に取り組み、また評価いただいた点については、励みにしながら、今後もより良質なサービス提供に取り組んでいきたいと思います。ていねいで、わかりやすくご意見をいただき、ありがとうございました。



やないづこども園（岐阜市）

園長　徳永　智也 さん

第三者評価の受審は、自園の保育と運営を客観的に見つめ直す貴重な機会となりました。マニュアル点検やドキュメンテーション作成を通じ、職員間で理念の共有と課題の明確化が進み、保育の質が向上したと実感しております。今後も信頼される園づくりに努め、子どもの最善の利益を第一にさらなる保育の充実を目指してまいります。



児童養護施設合掌苑（郡上市）

施設長　成澤　武史 さん

この度は評価いただきありがとうございました。今回評価いただいた内容につきましては職員へフィードバックを行い、出来ている点については自信をもって取り組んでいきたいと思います。また、改善が必要な点について評価いただいた内容を参考に、出来るところから取り組んでいきたいと思います。



令和8年度 福祉サービス苦情解決研修会 開催のお知らせ

令和８年10月１日、改正労働施策総合推進法が施行され、カスタマーハラスメント対策がすべての事業主の法的義務となります。そこで、運営適正化委員会では、福祉施設・事業所におけるカスタマーハラスメントへの対応について学ぶことを目的に、以下のとおり、福祉サービス苦情解決研修会を開催します。

参加費無料

◆日　　時　**令和8年12月3日（木）13:30～15:30**
◆実施方法　オンライン（Zoom）にて実施
◆対 象 者　福祉サービス提供事業所の職員、苦情受付担当者・責任者、第三者委員等
◆定　　員　３００名
◆内　　容　**講義「福祉施設・事業所におけるカスタマーハラスメントへの対応」**
講 師　八村　友一 氏　（東京八丁堀法律事務所 弁護士 ）

【講師紹介】
現在の主な役職は、日本弁護士連合会高齢者・障害者権利支援センター副センター長／武蔵野大学人間科学部客員教授／全国社会福祉協議会「月刊福祉」編集委員等。最近の著書に、『身寄りのない人を地域で支える』（月刊福祉2024）があります。

◆参加申込等　参加申込等の詳細については、岐阜県運営適正化委員会のホームページをご覧ください。

お問合せ先　岐阜県運営適正化委員会事務局　電話：058-278-5136

利用者の声受け止めていますか？

～苦情解決体制の整備～

○事業所が利用者の声や苦情に向き合い、適切な対応をすることで、利用者は安心してサービスの利用を継続することができます。それは、事業所にとっても、日々の業務や環境を見直すことにより、サービスの質の向上につなげることができます。
○社会福祉法第82条において「福祉サービスを提供する事業所は、利用者等からの苦情の適切な解決に努めること」が規定されており、国の指針では、事業所が整備しなければならない体制は、苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員となっています。

● 苦情解決責任者
苦情解決の仕組みを整備し、利用者へ周知を図ります。また、申出のあった利用者の苦情について、解決に向けた話し合いの場を設ける役割があります。

● 苦情受付担当者
利用者の苦情を受付ける窓口であり、申出があった際に状況や事実を把握し意向を確認します。また、受付けした苦情は記録し、苦情解決責任者や第三者委員への報告を行います。

● 第三者委員
利用者が安心して相談できるために、また事業所にとってはサービスの質の改善や向上について、ともに考えていく、外部の視点を導入するために設置します。



岐阜県運営適正化委員会では、事業所が利用者に対して苦情解決体制を周知するためのポスターを発行しています。ご入用の場合は、事務局までご連絡ください。

岐阜県運営適正化委員会事務局
電話(058)278-5136

入学や進学に伴う費用でお悩みの方へ

生活福祉資金 教育支援資金のご案内

対象・条件

世帯所得が一定基準内の世帯の学生
（進学予定も含みます）

他制度の利用が優先となります
- 日本学生支援機構
- 母子父子寡婦福祉資金
- 国の教育ローン（日本政策金融公庫）　等

対象となる学校
- 学校教育法に定められた高等学校
（中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部および専修学校の高等課程含む）
- 高等専門学校
- 短期大学（専修学校の専門課程含む）
- 大学

種類及び貸付条件

資金種類	教育支援費	就学支度費
資金使途	就学するのに必要な学費等 （授業料、設備費、PTA会費、通学定期代等）	入学に際して必要な支度費 （入学金、教科書・制服・通学カバン・通学用自転車代等）
貸付上限額	【月　額】 高等学校　35,000円以内 高等専門学校　60,000円以内 短期大学　60,000円以内 大学　65,000円以内	【入学時1回のみ】 500,000円以内
貸付利子	無利子（延滞利子　年3％）	
措置期間	卒業後6カ月以内	
償還期限	10年～20年以内	

主な流れ

- **相談**　・貸付相談、お申し込みはお住まいの市町村社会福祉協議会へ
二次元コードからお住まいの市町村社会福祉協議会の連絡先をご覧いただけます
- **申込**　・お住まいの市町村社会福祉協議会に必要書類の提出
- **審査**　・審査は岐阜県社会福祉協議会で行います
- **貸付決定**　・審査結果のご案内
・借用書取り交わし、資金の貸付

より詳しい内容は、
こちらの二次元コードから
ご確認ください。



貸付には審査があります。
お気軽に、ご相談・
お問い合わせください。

しせつの損害補償

令和８年度版

「しせつの損害補償」に新たな加入方式「法人包括プラン」ができました。従来の「しせつの損害補償（施設単位加入）」と「法人包括プラン（法人包括加入）」のいずれかを選択・加入できます。

法人包括プラン NEW

「法人包括プラン」は、福祉施設・事業を経営・運営する社会福祉法人が加入対象です。（社会福祉協議会を除く）

第1種社会福祉事業　第2種社会福祉事業　収益事業　公益事業
全ての施設・事業を自動補償

- ポイント1 安心　福祉施設（事業）の明細要らずで、全ての福祉施設・事業を賠償事故からまとめて補償
- ポイント2 便利　期中で新たに始めた福祉施設（事業）も手続き不要で自動補償
- ポイント3 簡単　契約時は全ての入所型・通所型施設の合計定員数の申告のみ（保育所は別途加入）

しせつの損害補償（従来の加入方式）

従来のしせつの損害補償は、社会福祉法人、社会福祉協議会、公立福祉施設（自治体）、NPO法人、公益社団法人、公益財団法人が加入対象です。

「法人包括プラン」・「しせつの損害補償（従来の加入方式）」ともプラン1～4は、共通内容です。

- プラン1　施設業務の補償
- プラン2　施設利用者の補償
- プラン3　職員等の補償
- プラン4　法人役員等の補償

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者　社会福祉法人 全国社会福祉協議会
〈引受幹事保険会社〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL：03（3349）5137
受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）

取扱代理店　株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03（3581）4667
受付時間：平日の9:30～17:30（土日・祝日、年末年始を除きます。）

（SJ25-11172 より抜粋）

八十周年
ありがとう。これからも一緒に。

赤い羽根共同募金運動スタート
ご協力をお願いいたします

赤い羽根共同募金運動は、今年80回目の節目を迎えました。

10月1日から全国一斉に展開されており、県内の各市町村においても積極的に募金運動を実施しています。

岐阜市では、ＪＲ岐阜駅前にて、纐纈会長から市民の皆さま、募金ボランティアの皆さまへのお願いの挨拶の後、ボランティアの方々が道行く人に協力を呼びかけ、多くの方に募金をしていただきました。



各市町村では、募金運動スタートの10月1日や土・日曜日を中心に人通りの多い駅前や地域の産業祭・運動会などのイベント会場で街頭募金を展開中です。

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域づくりを推進する赤い羽根共同募金運動に、本年も皆さまの格別なご協力を賜りますようお願いいたします。



岐阜市　ＪＲ岐阜駅前



大垣市


瑞浪市


下呂市

＜岐阜県共同募金会　ＴＥＬ（058）201−1591＞

＊本誌に対してのご意見、ご要望等ございましたら、下記までお寄せください。

発行所　社会福祉法人　岐阜県社会福祉協議会　〒500−8385　岐阜県岐阜市下奈良２−２−１
TEL（058）201-1545　FAX（058）275-4858　ホームページアドレス　https://www.winc.or.jp/　購読料30円は会費に含む　毎月1回・15日発行